



連 合
鳥 取

中部地協ニュース

日本労働組合総連合会 鳥取県連合会 中部地域協議会
〒682-0804 倉吉市東昭和町 286-2 TEL23-7205 FAX23-7206

No. 1 2016.1.15

発行責任者 鈴木 和 夫

編集責任者 山 田 秀 之

新年あけましておめでとうございます

新しい年を迎えるにあたり、謹んでご挨拶を申し上げます。

今年、さまざまな意味で正念場の一年です。まず「底上げ・底支え」「格差是正」の実現です。持続可能な社会の基盤は一人ひとりの「明日への希望」であり、その原動力は労働組合による要求と、労使の真摯な交渉に他なりません。連合は 2016 春季生活闘争を通じて、「従来の発想やパターンにとらわれない」「より主体的」な取り組みで、付加価値の公正な分配、雇用形態・企業規模・男女間の格差是正に全力を挙げねばなりません。同時に、人口減少社会や産業構造が変化する中で、いかに人間らしい働き方や公正な処遇を実現すべきか、労使で協議を深める起点の年とすることも大切です。

「1000 万連合」に向けた一層の取り組みも必要です。組織拡大は労働運動の生命線であるとの危機感を共有し、非正規雇用や中小企業をはじめ、構成組織、連合鳥取、地域協議会が総掛かりで取り組まなければなりません。

政治の転換点をつくる上でも重要な一年です。「一強多弱」のもとで、立憲主義や民主主義を軽視し、働く者や生活者の声に向き合わない「上から目線」の政治が行われています。今こそ、本来の民主主義、生活者・働く者の現実に焦点を当てた政治を、私たちの手に取り戻すべき時です。そのための明確な対抗軸を広く世に訴えるため、新たに開始した「クラシノソコアゲ応援団！ 2016RENGOキャンペーン」への積極的な参画と、職場・地域での展開に格段のご協力をお願いします。その上で、一強状態を打ち破り、政権交代可能な二大政党的体制のもとで緊張感のある政治を実現するため、来たる参議院選挙が極めて重要なポイントとなります。組織内比例候補 12 名をはじめ、連合推薦候補の勝利に向けて、職場や地域での理解を広げる取り組みに全力を挙げましょう。

本年も連合に対する一層のご支援をお願いするとともに、皆様の益々のご健勝とご活躍を祈念いたします。

2016年度 連合鳥取中部地域協議会役員一同

新たな体制となりました。引き続きよろしくお願いいたします。

議 長	鈴木 和夫 (フード連合)	事務局次長	後藤 正樹 (全労金)
副議長	遠藤 一憲 (電機連合)	幹 事	大嶋 靖人 (私鉄総連)
”	川上 慎治 (日教組)	”	山本 学 (運輸労連)
”	小谷 荘介 (JAM)	”	山下 尊弘 (UAゼンセン)
”	杉原 伸一郎 (電力総連)	”	船崎 裕一 (自治労)
”	坂本 浩憲 (J P 労組)	”	玉木 範将 (農団労)
事務局長	山田 秀之 (自治労)	”	猪山 誠 (交通労連)

～お世話になりました～

今回で退任されました方々です。在任中のご厚誼に深く感謝申し上げます。

前議長	米橋 達雄 (電力総連)	前幹事	宇田川 剛 (J P 労組)
前副議長	細川 裕文 (JAM)	”	廣戸 啓一郎 (自治労)

連合鳥取中部地域協議会 第21回定期総会 報告

～2016年度運動がスタート～

総会スローガン

ストップ・ザ・格差社会！
すべての働く者を連合の輪へ
「安心社会」を切り拓こう！

連合鳥取中部地域協議会は11月27日（金）倉吉未来中心におきまして、代議員48名内女性9名が出席のもと第21回の定期総会を開催しました。総会議長には森代議員（フード連合）と村尾代議員（交通労連）の2人を選出した後、今回で退任となる米橋議長が「今年度は、『労働者保護ルール改悪阻止』、『安保法案』反対集会などを始め、二度の選挙で大変お世話になったこと。また、仲間の単組がなくなり残念。」など、この一年間を振り返って感謝の気持ちを伝える挨拶を行いました。

来賓には、連合鳥取松崎副会長をはじめとする政党・県・友好団体・推薦議員団など多くの方々のご臨席の中、代表して松崎副会長と民主党県連伊藤代表から激励のあいさつを頂きました。

2015年度一般経過報告・会計決算報告では、初めて取り組んだ「未組織職場の訪問」や「社会貢献活動」などを含む報告が承認された後、2016年度運動方針案と2016年度予算案も原案通りに承認されました。

また、役員を選任では、遠藤一憲役員選考委員長が選考過程において男女平等推進のために女性役員を選考しようと努力したが実現できなかったことを説明し、選考委員会が提案した新体制を全体で確認されました。

最後に鈴木新議長が「これまで取り組んできた運動は継承しながら新たな運動にも挑戦していく」と決意を述べ2016年度中部地協の運動のスタートを切りました。



2016「中部地協新春のつどい」を晴れやかに開催

1月8日、三朝町「明治荘」で中部地協の新春のつどいを盛大に行いました。

暖冬の影響か例年の雪ではなく小雨が降る中で、連合鳥取弘中副会長をはじめとする多数のご来賓をお招きし、単組からは23名を含め全体で45名の参加者で和気あいあいとした新春のつどいとなりました。

まず、主催者を代表して鈴木議長が「私たちに向き合ってくれる政治勢力の拡大のため、参議院選挙では連合組織内議員と選挙区選挙での勝利に向け頑張ってください」と挨拶を行いました。また、ご来賓からは弘中副会長と民主党県連伊藤代表から連帯の挨拶を頂きました。

宴は労福協中部支部の平信支部長の乾杯の音頭で始まり、各単組の代表者は、新年の挨拶を交わしながら今春闘や単組の状況について意見交換を行うなど大変盛り上がり楽しく懇親を深めました。



挨拶する鈴木議長

